

平成30年度事業報告

I 事業内容

平成30年4月 1日から

平成31年3月31日まで

公益目的事業

1 杉本美術館の展示

杉本美術館の運営を担当する名古屋鉄道と協議し、年間を通じて実施される常設展示、特別企画展示に対して美術作品や関連資料の賃貸と、これらの展示などに関する助言をおこなった。

(1) (平成29年9月21日)～4月17日

常設展示室I、企画展示室の両展示室を一体として

開館30周年記念「奈良大和路 春夏秋冬」展(第2期)を開催

ア 常設展示室I

「飛鳥風景」(水彩)、「大仏殿興福寺塔」(油彩)など、奈良大和路の風景を描いた作品を展示

イ 企画展示室

薬師寺やその周辺を描いた絵のうち秋や冬の風景画を展示

ウ 廊下展示ケース

「やまとくにはら画冊」や軸装の「みとらしの・・・」など歌人で書家の会津八一との交流による作品や、「奈良大和路 春夏秋冬」の題名のもととなった写真家入江泰吉と杉本健吉との交流を紹介する資料を展示

エ 常設展示室VI

「墨絵奈良」と題して奈良や大和路、ほとけを描いた作品のうち墨や木炭で描いた作品を展示(春から継続)

オ その他

開館30周年を記念して廊下壁面に開館当時の記録写真や、節目ごとの杉本美術館ポスターを掲示

(2) 春・夏の展示 4月19日～9月18日

ア 常設展示室 I

『花』展

杉本健吉が描いた花の写生や愛犬トムとともに牡丹を描いた作品などを展示

イ 企画展示室

4月にオープンした御園座緞帳に描かれた「天人奏楽」に関連して、これまで杉本健吉が手がけてきた緞帳の図案などを展示

ウ 廊下展示ケース

『花』展にあわせ「花」を描いた文学作品の表紙絵や花をモチーフにした作品による画冊などを展示

エ 常設展示室VI

「春夏秋陶 屏風」「幡」「大須観音女人梵鐘拓本」など『花』展と一体となった展示

(3) 秋・冬の展示 9月20日～平成31年4月16日

ア 常設展示室 I

『没後15年 杉本健吉』展

平成31年2月10日が杉本健吉没後15年となることから杉本健吉の人間観が表出されているような自画像、街中での人物スケッチに杉本健吉本人を描き入れた作品などを展示

イ 企画展示室

『没後15年 杉本健吉』展と一体に、「左吉」シリーズから杉本健吉の人生の言葉を記した作品を展示

ウ 廊下展示ケース

『没後15年 杉本健吉』展と一体に、杉本健吉の人生観やユーモアが現れている色紙の作品などを展示

エ 常設展示室Ⅵ

『没後15年 杉本健吉』展と関連させ、
「新・平家絵物語屏風」、聖徳太子の生涯を描いた掛け軸や、
杉本健吉が人生の言葉を記した幡などを展示

(4) 他の常設展示

ア 常設展示室Ⅱ

『追想・杉本健吉の部屋』：杉本画伯が長年使用したイーゼルなどの
関連資料の他、美術作品などを展示

イ 常設展示室Ⅲ

『「曼陀羅」展示室』：「両界曼陀羅」、空海像などを展示

ウ 常設展示室Ⅳ

『「おもちゃ箱」展示室』：「ハイビスカス」（水彩）、「牡丹図」（水彩）、
9月からは「名古屋城菊花大会」（水彩）、
「学規屏風」など

(5) その他

ア 和室「杉庵」

- ・「聖徳太子御影」、「仁医麻鳥」、「造物主戯作」
- ・掛け軸「図法螺」、絵皿「愛」を展示
(愛知県立愛知工業高校同窓会から受贈)
- ・陶芸作品「狛犬」、茶筌による造花「椿」

イ 渡り廊下

- ・「蛙と河童」、「四神」、燭台「管弦打」などを展示

ウ 中庭

- ・トーテムポール、東大寺屋根瓦を展示

エ 入口ホール

- ・杉本健吉による「杉本美術館構想案立体模型」を展示

2 他館への作品貸出

「仏頭」など5点 10月30日から2月17日、碧南市藤井達吉現代美術館、富山県水墨美術館で開催「愉しきかな！人生一老当益壯の画人たち」展へ貸出

3 資料整備（収集・保管）

収蔵作品の整理、データ化などを進め、基本財産の現物と作品リストの不一致が判明、平成30年度決算にて修正

4 普及活動

(1) 「杉本健吉のデッサンに彩色してみよう」

4月19日～9月18日、「花」展の関連行事として開催

(2) 「左吉」の絵に彩色してみよう」

9月20日～4月16日、「没後15年 杉本健吉」展の関連行事として開催

(3) 小中学生絵画コンテスト 「花」

*中日新聞社と共催 協力 チャーチル会名古屋

・対象 小中学生

・募集期間 7月17日（火）～9月14日（金）

・応募総数 435点 杉本美術館賞5点、入賞11点、入選70点

・展示期間 11月29日（木）～12月10日（月）杉本美術館賞、入賞の作品
12月13日（木）～1月29日（火）入選の作品
（3期に分けて休憩室で展示）

(4) アトリエ公開

毎月第1土曜10時30分から実施

このほか、公開希望のあった個人、グループ、団体に随時公開をおこなった。

(5) 学芸員による展示解説

毎月第1土曜11時から実施

このほか、解説希望のあった個人、グループ、団体に随時解説をおこなった。

(6) 友の会

平成30年度会員数：維持会員2名、一般会員10名

(7) 企画展示「杉本健吉、津島を描く。」展への資料提供

1月5日から2月末まで、津島市立図書館で開催の企画展示開催
杉本画伯の描いた津島にまつわる作品の画像を提供

(8) 2月3日（節分）の来館者に節分豆を配布

(9) 広報活動

ア 杉本美術館だより 124～127

イ メディアへの資料提供

- ・各新聞社、雑誌、放送局に紹介資料を提供した。
- ・春、秋の展示替えごとに、その資料を愛知県美術館の記者クラブ在籍約30社、半田記者クラブ6社、過去に特集を組んだ在京のNHK関係、出版社など約90社に提供した。

ウ ホームページ

展示替えごとに、展示案内に関する部分を更新し、販売品の案内も掲示

5 平成30年度 杉本美術館入館者数

平成30年 4月 1日から
平成31年 3月31日まで

月	30年度 人	29年度 人	対前年度比 %
4月	860	498	172.7
5月	651	※748	87.0
6月	640	677	94.5
7月	599	585	102.4
8月	453	694	65.3
9月	569	746	76.3
10月	590	808	73.0
11月	673	1,346	50.0
12月	487	500	97.4
1月	602	659	91.4
2月	464	623	74.5
3月	672	782	85.9
合計	7,260	8,666	83.8

※サテライト展示入場者除く

法人管理

1 理事会、評議員会の開催

- ・ 5月に第54回理事会、第43回評議員会を開催
- ・ 6月に第55回理事会、第44回評議員会を開催
- ・ 2月に第56回理事会、第45回評議員会を開催
- ・ 3月に第57回理事会を開催

2 その他